



## ～協会からのお知らせ・インフォメーション～

### ◇一般社団法人都城国際交流協会定時総会につきまして(ご報告)

令和7年5月28日(水)、一般社団法人都城国際交流協会の定時総会を開催いたしました。会員総数86名、出席者数は委任状及び議決権行使の方を含めて70名でした。提案の議案については、会員全員の方から、すべて原案通り承認を頂きました。深く感謝申し上げます。

一般社団法人都城国際交流協会は、令和5年4月3日に一般社団法人へ移行設立しましたが、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)により、「理事の任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする」と定められております。つまり、定時総会で選任された理事は2年間の任期ということになります。このため、今回の総会では理事全員が退任し、再度選任の提案をさせていただきました。(1名の理事につきましては新任です。)

なお、監事は4年の任期であるため、今回の総会では、選任の時期ではありませんでしたが、1名の監事から辞任の申し出があったため、新しく選任の提案をさせていただき、承認をいただきました。

この後、一般社団法人都城国際交流協会定款に基づき、理事会を書面決議として開催し、令和7年6月20日、代表理事(会長)、常務理事、副会長(4名)及び顧問の選任もおこなわれました。令和7年度からの役員について下記のとおり、御報告いたします。

今後とも、一般社団法人都城国際交流協会へ御支援、御指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(報告 常務理事 藤元幸一郎)

### 一般社団法人都城国際交流協会役員名簿 (任期令和9年定時総会まで)

役職	氏名	役職等
顧問	池田 宜永	都城市長
顧問	神脇 清照	都城市議会議長
代表理事(会長)	西田 員敏	都城市事業担当副市長
理事(副会長)	安田 耕一	都城商工会議所会頭
理事(副会長)	岩切 正一	日本中国友好協会 常任理事兼宮崎県連合会事務局長
理事(副会長)	児玉 晴男	都城市教育長
理事(副会長)	田村 隆弘	都城工業高等専門学校校長
理事	川崎 敬一	都城モンゴル友好協会会長
理事	音堅 良一	都城市議会副議長
理事	長友 俊美	宮崎県都城地区建設業協会会長
理事	宮内 孝	南九州大学 人間発達学部長
理事	三輪 誠	宮崎日日新聞 都城支社長
理事	矢吉 照美	宮崎県農業協同組合 都城地区本部長
理事(新任)	東郷 研哉	一般社団法人 都城観光協会会長
常務理事	藤元 幸一郎	一般社団法人 都城国際交流協会事務局長
監事	上之 弘文	宮崎第一信用金庫専務理事
監事(新任)	田代 智子	都城市会計管理者

## ◇盆地まつり参加者募集中!

「盆地まつり」踊り連に参加しませんか。

日時: 8月2日(土)17:30~18:10

踊る場所: 中央通り、中町交差点付近

定員: 20名(事前申し込みが必要です)

集合時間: 16:00 (踊りの練習をします)

集合場所: 都城市役所 北別館2階 共有会議室

お問合せ・申込み: (一社)都城国際交流協会まで電話、E-mailでお願いします。

電話: 0986-23-2295

Email: mia@btvm.ne.jp



## ◇Talk&amp;Talk 英会話サロン 参加者募集!

ネイティブスピーカーと気軽な雰囲気です。英会話を楽しみませんか。

日時: 8月6日(木) 10:00~11:00

場所: 都城市役所 北別館2階 共有会議室

参加料: 無料 定員: 6名 (会員優先・先着順)

締切: 8月1日(金)

お申込み: (一社)都城国際交流協会

(MIA)まで電話またはEメールで

お願いします。



## 「静かな町へのラブレター」

こんにちは、みなさん!読者の皆さんは、泉ヶ丘高等学校のALTとしての私を、すでに知っているかもしれません。ですが、まだお会いしていない方に、ここで自己紹介をさせていただきます。ブレンダと言います。カリフォルニア州の小さな町の出身で、あまり知られていないものだけけれど、出身地がスターウォーズの発祥地でもあります(本当だよ!)



約三年前、勇気を胸に抱き、26年分の思い出を二個のスーツケースに詰め込み、未知に飛び込み、都城へ引っ越すことにしました。あのときを振り返ると、この場所のおかげで、自分がどれほど変わるかを想像だにできませんでした。都城に初めて来たときは、静かな印象で、私のように人見知りっぽい性格だったので、でも、お互いに心を徐々に開き、私は新たな人生を歩み始めました。

都城に来て最初の一週間は、まるで「となりのトトロ」の一場面に躍り出たかのような気分でした。ひんやりとした空気が漂い、山々が艶やかな緑に覆われ、何事も森閑とした空気のなかで、意味を宿して動いているように感じました。私たち都城の市民は、



ここでは時間や自然の様子がどこか違っていると、心の奥で皆が感じ合っていると思います。季節ごとに、桜から紫陽花、紅葉から朝もやまで、うちの町は色彩が織りなす風景に彩られます。ここでは、自然が風景だけでなく、絶えず側に居て私たちを慰めてくれる仲間にもなっています。

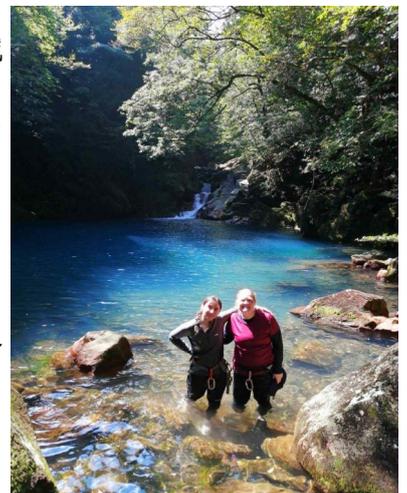
ただし、都城の魔法みたいな魅力は、それだけにとどまりません。食べ物にも魔法がたっぷり入っていま

す!私は、愛しい人に「foodie: 食いしん坊」だと呼ばれていて、その呼び方に別に異を唱えるわけではないけれど、個人的には「food connoisseur: 食通」の方が、ずっと響きが良いと思っています。食を通じて、香りや風味に心温まる思い出を呼び起こし、人生の幸せを味わっています。実は、初めてチキン南蛮を食べた一口を、未だに鮮明に憶えています。甘酸っぱいタルタルソースが、ジューシーなフライドチキンと絶妙に合って、「一口惚れ」だったとは過言ではありません。今となっては、認める数以上のチキン南蛮を食べてきました!ここで味わった素晴らしい「フード・エクスペリエンス」に、感謝しています。

刹那主義でありながら、穏やかで意図的な暮らしを送る方法を、都城から教わりました。長閑な朝、友達と一緒にベーグルを買うのを待っている間一そんな何気ないひとときからでも、幸せが生まれることを、この町が教えてくれました。うちの町には、せわしさはなく、瞬間はまるで大淀川の静流のように、ゆっくりと流れていきます。

もう三年が経ってしまいましたが、都城は時を超えても色あせないところです。住めば住むほど思い出は育ち続けていて、経験している最中に気づいていなかったのですが、いつの間にか、それらを宝物のように大切に思うようになってしまいました。人生とは、先が予想できないものの、とりあえず、都城で学びを重ねながら、一日一日を丁寧に歩いていきます。

都城へ、この世界の片隅で、第二の「ホーム」として私を抱きしめてくれて、ありがとうございました。



親友ALTのロビンさんと一緒に



## 「道路」

～都城市アメリカ国際交流員 セスさんによるアメリカ紹介～

「道路」。皆さんにとっては、普段あまり意識せずに使っている言葉かもしれません。

出勤や旅行、お出かけの際、多くの人は道をただ通り過ぎるだけで、タイヤが路面に触れる感覚なんて気にしたこともないのではないのでしょうか。むしろ、運転中は人生の悩みごとを考え込んだり、何気ない日常のことに意識が向いているのではと思います。

でも、外国に暮らす私たちにとって、こうした何気ない感覚こそが、時に一番強く郷愁を呼び起こすのです。

たとえば、日本の高速道路。車道でありながら、どこか文化的な決まりごとに従って作られているように感じます。一本の線しかない道路が多く、あたかも電車の線路のように、走るコースがあらかじめ定められています。よく見かける「道路のポール」に導かれる形で走行し、自由に車線を選ぶ感覚はあまりありません。特に道路が狭くなる場所では、ギリギリの空間を通っているようで、少し怖さを感じることもさえます。その一方で、私の故郷——アメリカの道は、広く、真っ黒なアスファルトの上を、緑に囲まれながら

風のようにタイヤを走らせる感覚がありました。この感覚が、何よりも懐かしいのです。

最近、夢の中でよく見るのは、そんなアスファルトの景色です。広い道を、時速112キロで、自由に走っている——その感覚を、心から恋しく思います。

- ・ 平均速度制限：112キロ
- ・ 路面は平らでなめらか
- ・ 両側には果てしなく続く木々
- ・ 前にも後ろにも車が一台もない
- ・ 四車線で、どこにでも合流できる
- ・ 路面に吸い込まれていくような感覚

人の暮らしが、遠く後ろに小さくなっていくそんなとき、思うのです。

「これだ。アメリカ人だけが分かる、この感覚。もう一度味わいたいな」と。

私たちは、思いがけないところで、自分の「ネイティブらしさ」に気づかされます。もし皆さんが海外で暮らすことになったとしたら——どんなものを懐かしく思うようになるのでしょうか？

## 編集部より

皆さん、こんにちは。

今年は梅雨入りも梅雨明けも早く、これから作物が育つのに十分な雨量があったのかしら？と思いますね。最近、夏になると野菜の値段が高くなるので、今年もなんだか心配ですね。

さて7月になって猛暑日が続き、この頃は老若男女問わず、日傘をさしている人をよく見かけます。以前は日焼け防止だったように思いますが、今は無防備に歩く頭がやけどしそうですもんね。

我が家の愛犬アニーちゃんも、あの可愛い頭で、そこはきちんとわかっているようで、日中、庭に出すと、しっかり木陰で休んでいます。家の中でも床や畳の上、エアコンの風が一番当たる所など、涼を求めてさまよっています。わんこも時代に合わせてアップデートしているみたいですね。

【亀谷】

外国人が日本に来たとき、「変だよ」と思うこと。その一つが「列を作ること」らしいです。日本では、どこに行っても、誰もがきちんと列を作って並んでいますよね。コンビニでも、バス停でも、エスカレーターでも、みんな無言で並んでいる…。

そして、並んでいると、どこかから突然「シーン……」と静けさが訪れることも。これ、外国から来た人にはかなりの衝撃らしいです。みんな一心不乱にスマホを見つめたり、ポケットに手をつっ込んだりしているけれど、このとき、日本人は一体何を考えているのでしょうか？平和過ぎる…。

もちろん、並んでいることで効率的に物事が進むのは良いことですが、外国では「規律正しく並ぶ」文化自体が少ないところもあるので、驚く外国人も多いようです。インバウンドで、バス停で横入りしようとして、後ろから「後ろに並んで！」と怒られることも……。何も言わずに並ぶ日本人って、すばらしい…。

日本の並ぶ文化、確かに便利でスムーズではありますが、ちょっとした「変わってるな」と感じる部分でもあるようです。

並ばない外国人がいても、文化の違いということで、大目に見ましょ。

【富吉】

みなさんこんにちは！

今月初め、息子が警察署に職場体験に行っ、色々なことを学んできたようです。

特に楽しかったのは…犯人の似顔絵を描く体験と、護身術の体験だったそうで、仕事から帰宅して疲れている私に、護身術のデモンストレーションをしてこようとする息子。疲れているからやめてよ～と息子を見ると、視線が私より上なことに気づきました。大きくなったなあ～。でもまだまだ握力だけは負けない母ちゃんでした(\*^^\*)

【中瀬】

ダジャハオ！皆さん、お元気ですか。

先日、おかげ祭りにいってきました。祭りの雰囲気をつぶり味わえて、楽しかったです。紅白餅三つもらえて、ラッキーでした！

全国大会で優勝したという、ハイレベルな太鼓の演奏も聴くことができました。

した。夢中でパフォーマンスを楽しみながら微笑んでいる、ある少年の姿がとて印象に残りました。うちの息子も、あの子のように、心から夢中になれる趣味を見つけて、全力で楽しんでくれたらいいなと、心から願っています。そして、久しぶりに花火が満喫しました。夏の花火に一番似合う歌は何ですかと聞かれたら、迷わずにスーパーエイト（元関ジャニ∞）の「純情恋花火」と答えます。何年も聞いていなかったんですが、花火を見た瞬間、自然と頭の中にそのメロディーが流れてきました。帰宅してから真夜中までずっとその曲を聴いていました。歌に触れることで、青春のかけらにそっと触れることができた気がします。

【謝(しゃ)】

滴る……滴って、滴って、滴ってしまっ。

一滴が滴るように、財布のお金を全部使ってしまって、全部、旅行代に。

宿泊代、飛行機代、正気を保ちようもない。全部、払うことに。でも、どんなお金を使ってでも、一緒にメモリーを作るのが、楽しみ。

【セス】

皆さん、サェンバェノ！

私事ではありますが、今年2月に夫が東京から都城へ移住してまいりました。夫はとて話し好きで、知らない人ともすぐに打ち解けてしまうタイプなので、この半年でたくさんの友達ができ、毎日を楽しんで過ごしています。自然が大好きで、美しい山や綺麗な空気に心を奪われ、都城にすっかり慣れました。

夫は、「いかにもモンゴル人」という顔をしていますので(笑)、もし街中で見かけたら、ぜひ気軽に声をかけていただけると嬉しいです。

【ヒシゲ】

自宅に雨水を溜める水槽を設置しました。どれくらい雨で満タンになるものかと観察すると、雨が降るとすぐに満杯になります。屋根に降る雨水の量には驚きます。今では、庭に使用する水は、すべてまかなえています。ちょっと得した気分です。

【藤元】

娘がハマっている「ひむかカルタ」に登場するマンゴーを、食べず嫌いの娘に「美味しいから、一口だけ、一口だけいいから、少し食べてみたら？勉強のためじゃない？」とすすめました。「美味しくなさそう」と言っていたのに、まさかマンゴーLOVEな私のライバルになるとは！

【迫田】

7月の暑い日に子どもの自転車がタイヤパンクして、田んぼの中を押し歩いていたら、軽トラに乗っていた知らないおじいさんが、わざわざ家の近くのスーパーまで送ってくださったそうです。子供がお礼を言って、おじいさんが帰られたそうですが、自分もぜひお礼を言いたかったです。都城の優しい方々に心より感謝を申し上げます。

【ソヨ】